

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査における設問及びその意図について

【用語】

「必須」：必須項目。ニーズ調査を実施する際は必ず含めるよう国から示された調査項目。

「オプ」：オプション項目。調査の目的や対象者等に応じて適宜、採用すべきかどうか検討するよう国から示された調査項目。

「独自」：市独自項目。第9期計画策定の参考とするため本市が独自に設定した調査項目。

調査票の記入者について		
No.	設問	選択肢
—	調査票を記入いただいているのはどなたですか。	1 あて名のご本人が記入 2 ご家族が記入（あて名のご本人からみた続柄） 3 その他

問 1 あなたのご家族や生活状況について				
No.	設問	選択肢	設問の意図	備考
(1)	家族構成をお教えてください	1 1人暮らし 2 夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上) 3 夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下) 4 息子・娘との2世帯 5 その他	この設問は、家族構成を問う設問です。高齢者の世帯状況やその地域分布を把握すること、世帯構成別の回答結果を把握することで、事業の対象者・対象地域・実施内容の検討の際に活用することが可能になります。	必須
(2)	あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか	1 介護・介助は必要ない 2 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない 3 現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）	この設問は、主観的な介護の必要度を問う設問です。要介護状態になる前の高齢者の介護の必要度を把握することで、事業の対象者・対象地域・実施内容の検討の際に活用することが可能になります。	必須
①	【(2)において「1 介護・介助は必要ない」以外の方のみ】介護・介助が必要になった主な原因はなんですか（いくつでも）	1 脳卒中（脳出血・脳梗塞等） 2 心臓病 3 がん（悪性新生物） 4 呼吸器の病気（肺炎腫・肺炎等） 5 関節の病気（リウマチ等） 6 認知症（アルツハイマー病等） 7 パーキンソン病 8 糖尿病 9 腎疾患（透析） 10 視覚・聴覚障害 11 骨折・転倒 12 脊椎損傷 13 高齢による衰弱 14 その他（ ） 15 不明	この設問は、介護・介助が必要になった原因を問う設問です。要介護状態になる前の高齢者の介護・介助が必要になった原因を把握することにより、地域課題（要介護状態になる原因）の把握が可能になります。	オプ

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査における設問及びその意図について

②	【(2)において「3 現在、何らかの介護を受けている」方のみ】主にどなたの介護・介助を受けていますか(いくつでも)	1 配偶者(夫・妻) 2 息子 3 娘 4 子の配偶者 5 孫 6 兄弟・姉妹 7 介護サービスのヘルパー 8 その他()	この設問は、介助者の詳細を問う設問です。要介護状態になる前の高齢者の介護・介助の実態を把握することにより、地域課題(家族介護の実態)の把握が可能になります。	オプ
(3)	現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか	1 大変苦しい 2 やや苦しい 3 ふつう 4 ややゆとりがある 5 大変ゆとりがある	この設問は、主観的な経済状態を問う設問です。高齢者の経済状態やその地域分布を把握すること、経済状態別の回答結果を把握することで、事業の対象者・対象地域・実施内容の検討の際に活用することが可能になります。	必須
(4)	お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか	1 持家(一戸建て) 2 持家(集合住宅) 3 公営賃貸住宅 4 民間賃貸住宅(一戸建て) 5 民間賃貸住宅(集合住宅) 6 借家 7 その他	この設問は、住宅の形態を問う設問です。地域の高齢者の住まい(サービス付き高齢者向け住宅など)のニーズ把握・サービス整備の検討の際に活用することが可能になります。	オプ

問 2		からだを動かすことについて		
No.	設問	選択肢	設問の意図	備考
(1)	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	1 できるし、している 2 できるけどしていない 3 <u>できない</u>	(1)～(5) この設問は、運動器の機能低下を問う設問です(この設問で3問以上、該当する選択肢(下線箇所)が回答された場合は、運動器機能の低下している高齢者になります)。運動器の機能が低下している高齢者の地域分布を把握することで、事業の対象者・対象地域・実施内容の検討の際に活用することが可能になります。	必須
(2)	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	1 できるし、している 2 できるけどしていない 3 <u>できない</u>	(4)と(5) この設問は、転倒リスクを問う設問です(4)で「1 何度もある」「2 1度ある」に該当する選択肢が回答された場合は、転倒リスクのある高齢者になります)。転倒リスクのある高齢者の地域分布を把握することで、事業の対象者・対象地域・実施内容の検討の際に活用することが可能になります。	必須
(3)	15分位続けて歩いていますか	1 できるし、している 2 できるけどしていない 3 <u>できない</u>		必須
(4)	過去1年間に転んだ経験がありますか	1 <u>何度もある</u> 2 <u>1度ある</u> 3 ない		必須
(5)	転倒に対する不安は大きいですか	1 <u>とても不安である</u> 2 <u>やや不安である</u> 3 あまり不安でない 4 不安でない		必須

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査における設問及びその意図について

(6)	週に1回以上は外出していますか	1 ほとんど外出しない 2 週1回 3 週2～4回 4 週5回以上	この設問は、閉じこもり傾向を問う設問です（(6)で「1 ほとんど外出しない」「2 週1回」に該当する選択肢が回答された場合は、閉じこもり傾向のある高齢者になります）。閉じこもり傾向のある高齢者の地域分布を把握することで、事業の対象者・対象地域・実施内容の検討の際に活用することが可能になります。	必須
(7)	昨年と比べて外出の回数が減っていますか	1 とても減っている 2 減っている 3 あまり減っていない 4 減っていない		必須
(8)	外出を控えていますか	1 はい 2 いいえ	この設問は、外出を控えている場合の原因を問う設問です。閉じこもり傾向のある高齢者の原因を把握することにより、地域課題（閉じこもり傾向のある高齢者に不足している対策）の把握が可能になります。	オプ
①	【(8)で「1 はい」(外出を控えている)の方のみ】 外出を控えている理由は、次のどれですか (いくつでも)	1 病気 2 障害(脳卒中の後遺症など) 3 足腰などの痛み 4 トイレの心配(失禁など) 5 耳の障害(聞こえの問題など) 6 目の障害 7 外での楽しみがない 8 経済的に出られない 9 交通手段がない 10 その他()		オプ
(9)	外出する際の移動手段は何ですか(いくつでも)	1 徒歩 2 自転車 3 バイク 4 自動車(自分で運転) 5 自動車(人に乗せてもらう) 6 電車 7 路線バス 8 病院や施設のバス 9 車いす 10 電動車いす(カート) 11 歩行器・シルバーカー 12 タクシー 13 その他()	この設問は、外出の際の移動手段を問う設問です。高齢者の外出の際の移動手段の実態を把握することにより、地域課題(移動手段上の課題)の把握が可能になります。	オプ

問3		食べることについて			
No.	設問	選択肢		設問の意図	備考
(1)	身長・体重	身長 () cm	体重 () kg	<p>この設問は、低栄養の傾向を問う設問です(身長・体重から算出されるBMI(体重(kg)÷{身長(m)×身長(m)})が18.5以下の場合、低栄養が疑われる高齢者になります)。</p> <p>低栄養状態を確認するため、体重の減少傾向を把握する「(7)6ヶ月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか」も併せて確認し、2設問ともに該当した場合は、低栄養状態にある高齢者になります。</p> <p>低栄養状態にある高齢者の地域分布を把握することで、事業の対象者・対象地域・実施内容の検討の際に活用することが可能になります。</p>	必須
(2)	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1 はい	2 いいえ	<p>この設問は、口腔機能の低下のうち咀嚼機能の低下を問う設問です(「(2)で「1 はい」に該当する選択肢が回答された場合は、咀嚼機能の低下が疑われる高齢者になります)。</p> <p>口腔機能の低下を確認するため、嚥下機能の低下を把握する「(3)お茶や汁物等でむせることがありますか」、肺炎発症リスクを把握する「(4)口の渇きが気になりますか」も併せて確認し、3設問のうち2設問に該当した場合は、口腔機能の低下している高齢者になります。</p> <p>口腔機能が低下している高齢者の地域分布を把握することで、事業の対象者・対象地域・実施内容の検討の際に活用することが可能となります。</p>	必須
(3)	お茶や汁物等でむせることがありますか	1 はい	2 いいえ	<p>(3)は、嚥下機能の低下を把握する設問、(4)は肺炎発症リスクを把握する設問です。必須項目にある設問のうち、咀嚼機能の低下を把握する「(2)半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか」も併せて確認し、3設問のうち2設問に該当した場合は、口腔機能の低下している高齢者になります。口腔機能が低下している高齢者の地域分布を把握することは、事業の対象者・対象地域・実施内容の検討の際に活用することが可能になります。</p>	オプ
(4)	口の渇きが気になりますか	1 はい	2 いいえ	<p>口腔機能が低下している高齢者の地域分布を把握することは、事業の対象者・対象地域・実施内容の検討の際に活用することが可能になります。</p>	オプ

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査における設問及びその意図について

(5)	歯磨き（人にやっても らう場合も含む）を毎日 していますか	1 はい 2 いいえ	この設問は、口腔ケアの状況を問 う設問です。日常の口腔ケアの状 況を把握することにより口腔に関 する地域課題の把握が可能になり ます。	オプ
(6)	歯の数と入れ歯の利用 状況をお教えてください （成人の歯の総本数 は、親知らずを含めて 32本です。）	1 自分の歯は20本以 上、かつ入れ歯を利用 2 自分の歯は20本以 上、入れ歯の利用なし 3 自分の歯は19本以 下、かつ入れ歯を利用 4 自分の歯は19本以 下、入れ歯の利用なし	この設問は、義歯の有無と歯数を 問う設問です。高齢者の口腔の健 康状態や義歯の使用状況の把握に より、地域の歯科医療や口腔機能 の向上に関するニーズの把握の参 考になります。	必須
①	噛み合わせは良いです か	1 はい 2 いいえ	この設問は、咬合状態・義歯の管 理を問う設問です。咀嚼機能や口 腔衛生の状況を把握することによ り、口腔に関する地域課題の把握 が可能になります。	オプ
②	【（6）で「1 自分 の歯は20本以上、か つ入れ歯を利用」「3 自分の歯は19本以 下、かつ入れ歯を利 用」の方のみ】 毎日入れ歯の手入れを していますか	1 はい 2 いいえ		オプ
(7)	6か月間で2～3kg 以上の体重減少があり ましたか	1 はい 2 いいえ	この設問は、低栄養の傾向を問う 設問です。低栄養の傾向のある高 齢者の地域分布を把握すること は、事業の対象者・対象地域・実 施内容の検討の際に活用すること が可能になります。	オプ
(8)	どなたかと食事をとも にする機会があります か	1 毎日ある 2 週に何度かある 3 月に何度かある 4 年に何度かある 5 ほとんどない	この設問は、孤食の状況を問う設 問です。閉じこもり傾向と孤食の 関係性を把握することで、地域課 題（閉じこもり傾向の原因）の把 握が可能になります。	必須

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査における設問及びその意図について

問 4		毎日の生活について			
No.	設問	選択肢		設問の意図	備考
(1)	物忘れが多いと感じますか	1 はい 2 いいえ		この設問は、認知機能の低下を問う設問です（「1 はい」に該当する選択肢が回答された場合は、認知機能の低下がみられる高齢者になります）。認知機能が低下している高齢者の地域分布を把握することで、事業の対象者・対象地域・実施内容の検討の際に活用することが可能になります。	必須
(2)	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	1 はい 2 いいえ		この設問は、認知機能の低下を問う設問です。認知機能が低下している高齢者の地域分布を把握することは、事業の対象者・対象地域・実施内容の検討の際に活用することが可能になります。	オプ
(3)	今日が何月何日かわからない時がありますか	1 はい 2 いいえ			オプ
(4)	バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）	1 できるし、している 2 できるけどしていない 3 できない		この設問は、IADL（手段的日常生活動作）の低下を問う設問です。IADLが低下している高齢者の地域分布を把握することで、事業の対象者・対象地域・実施内容の検討の際に活用することが可能になります。	必須
(5)	自分で食品・日用品の買物をしていますか	1 できるし、している 2 できるけどしていない 3 できない			必須
(6)	自分で食事の用意をしていますか	1 できるし、している 2 できるけどしていない 3 できない			必須
(7)	自分で請求書の支払いをしていますか	1 できるし、している 2 できるけどしていない 3 できない			必須
(8)	自分で預貯金の出し入れをしていますか	1 できるし、している 2 できるけどしていない 3 できない			必須
(9)	年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか	1 はい 2 いいえ		この設問は、老研式活動能力指標に基づく知的能動性の低下を問う設問です。本指標が低下している高齢者の地域分布を把握することは、事業の対象者・対象地域・実施内容の検討の際に活用することが可能になります。	オプ
(10)	新聞を読んでいますか	1 はい 2 いいえ			オプ
(11)	本や雑誌を読んでいますか	1 はい 2 いいえ			オプ
(12)	健康についての記事や番組に関心がありますか	1 はい 2 いいえ			オプ

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査における設問及びその意図について

(13)	友人の家を訪ねていますか	1 はい 2 いいえ	この設問は、他者との関わりについて問う設問です。地域課題（他者との関わりの低さ）の把握が可能となります。	オプ
(14)	家族や友人の相談にのっていますか	1 はい 2 いいえ		オプ
(15)	病人を見舞うことができますか	1 はい 2 いいえ		オプ
(16)	若い人に自分から話しかけることがありますか	1 はい 2 いいえ		オプ
(17)	趣味はありますか	1 趣味あり→() 2 思いつかない	この設問は、趣味・生きがいを問う設問です。本項目と社会参加の関係性を把握することにより、社会参加する高齢者の傾向の把握が可能となります。	オプ
(18)	生きがいはありますか	1 生きがいあり→() 2 思いつかない		オプ

問5		地域での活動について		
No.	設問	選択肢	設問の意図	備考
(1)	以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか※①-⑧それぞれに回答してください ①ボランティアのグループ ②スポーツ関係のグループやクラブ ③趣味関係のグループ ④学習・教養サークル ⑤（こころの縁側づくり事業やロコモ※予防体操の集まりなど）介護予防のための通いの場 ⑥老人クラブ ⑦町内会・自治会 ⑧収入のある仕事	1 週4回以上 2 週2～3回 3 週1回 4 月1～3回 5 年に数回 6 参加していない	この設問は、高齢者の社会参加の状況や就業状況を問う設問です。	必須
(2)	地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか	1 是非参加したい 2 参加してもよい 3 参加したくない 4 既に参加している	この設問は、地域づくりへの参加意向を問う設問です。地域づくりに対して「参加者として」の立場における参加の意向を把握することが可能となります。	必須

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査における設問及びその意図について

<p>(3) 【新規】</p>	<p>【(2)において「3 参加したくない」に○ をつけた方のみ】 参加したくない理由に ついて、あてはまるも のに○をつけてくださ い(いくつでも)</p>	<p>1 活動内容に興味が ない 2 活動内容に興味は あるが、地域の方 に関わりたくない 3 孫の世話や介護が あるため、参加で きない 4 就労のため、参 加できない 5 ボランティアや趣 味活動をしている ため、参加でき ない 6 その他()</p>	<p>【新規理由】 高齢者のつどいの場へ参加しやす い環境を整えるため、地域活動を 敬遠する理由について確認する設 問です。こころの縁側事業等に 関するニーズの検討材料となりま す。</p>	<p>独自</p>
<p>(4)</p>	<p>地域住民の有志によ って、健康づくり活 動や趣味等のグルー プ活動を行って、い きいきとした地域 づくりを進めるとし たら、あなたはそ の活動に企画・運 営(お世話役)とし て参加してみたい と思いませんか</p>	<p>1 是非参加したい 2 参加してもよい 3 参加したくない 4 既に参加している</p>	<p>この設問は、地域づくりへの参加 意向を問う設問です。地域づく りに対して「企画・運営(お世話 役として)」の立場における参加 の意向を把握することが可能に なります。</p>	<p>必須</p>
<p>(5) 【新規】</p>	<p>【(4)において「3 参加したくない」に○ をつけた方のみ】 参加したくない理由に ついて、あてはまるも のに○をつけてくださ い(いくつでも)</p>	<p>1 活動内容に興味が ない 2 地域の方と関わり たくない 3 精神的・身体的負 担が大きい 4 孫の世話や介護が あるため、参加で きない 5 就労のため、参 加できない 6 ボランティアや趣 味活動をしている ため、参加でき ない 7 その他()</p>	<p>【新規理由】 高齢者のつどいの場の企画・運 営として参加できる環境を整 えるため、地域活動を敬遠する 理由について確認する設問 です。一般介護予防事業等に 関するニーズの検討材料 となります。</p>	<p>独自</p>

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査における設問及びその意図について

問 6		たすけあいについて		設問の意図	備考	
No.	設問	選択肢				
(1)	あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（いくつでも）	1 配偶者 2 同居の子ども 3 別居の子ども 4 兄弟姉妹・親戚・親・孫 5 近隣 6 友人 7 その他（ ） 8 そのような人はいない		この設問は、たすけあいの状況を把握する設問です。たすけあいの状況と関係性がある、その地域のうつ傾向の発生状況を、間接的に把握することが可能になります。	必須	
(2)	反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（いくつでも）	1 配偶者 2 同居の子ども 3 別居の子ども 4 兄弟姉妹・親戚・親・孫 5 近隣 6 友人 7 その他（ ） 8 そのような人はいない				必須
(3)	あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（いくつでも）	1 配偶者 2 同居の子ども 3 別居の子ども 4 兄弟姉妹・親戚・親・孫 5 近隣 6 友人 7 その他（ ） 8 そのような人はいない				必須
(4)	反対に、看病や世話をしてくれる人（いくつでも）	1 配偶者 2 同居の子ども 3 別居の子ども 4 兄弟姉妹・親戚・親・孫 5 近隣 6 友人 7 その他（ ） 8 そのような人はいない				必須
(5)	家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください（いくつでも）	1 自治会・町内会・老人クラブ 2 社会福祉協議会・民生委員 3 ケアマネジャー 4 医師・歯科医師・看護師 5 地域包括支援センター・役所・役場 6 その他（ ） 7 そのような人はいない			この設問は、地域の相談経路を問う設問です。地域の相談窓口の活用状況を把握することが可能となります。	オブ

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査における設問及びその意図について

(6)	友人・知人と会う頻度はどれくらいですか	1 毎日ある 2 週に何度かある 3 月に何度かある 4 年に何度かある 5 ほとんどない	この設問は、友人関係を問う設問です。事業を展開したことにより、地域でのつながりがどの程度増えたかをモニタリングすることが可能となります。	オプ
(7)	この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか 同じ人には何度会っても1人と数えることとします	1 0人(いない) 2 1～2人 3 3～5人 4 6～9人 5 10人以上		オプ
(8)	よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか(いくつでも)	1 近所・同じ地域の人の人 2 幼なじみ 3 学生時代の友人 4 仕事での同僚・元同僚 5 趣味や関心が同じ友人 6 ボランティア等の活動での友人 7 その他 8 いない		オプ

問7		健康について		
No.	設問	選択肢	設問の意図	備考
(1)	現在のあなたの健康状態はいかがですか	1 とてもよい 2 まあよい 3 あまりよくない 4 よくない	この設問は、主観的健康感を問う設問です。要介護状態になる前の高齢者の主観的健康感を把握することで、地域の健康度のアウトカム指標として活用することが可能になります。	必須
(2)	あなたは、現在どの程度幸せですか(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)	とても不幸 0点 1点 2点 3点 4点 5点 とても幸せ 6点 7点 8点 9点 10点	この設問は、主観的幸福感を問う設問です。うつ傾向との関係性も想定される、要介護状態になる前の高齢者の主観的幸福感を把握することで、地域の(精神面での)健康度のアウトカム指標として活用することが可能になります。	必須
(3)	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	1 はい 2 いいえ	この設問は、うつ傾向を問う設問です((3)(4)でいずれか1つでも「1 はい」に該当する選択肢が回答された場合は、うつ傾向の高齢者になります)。うつ傾向の高齢者の地域分布を把握することで、事業の対象者・対象地域・実施内容の検討の際に活用することが可能になります。	必須
(4)	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	1 はい 2 いいえ		必須

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査における設問及びその意図について

(5)	お酒は飲みますか	<ol style="list-style-type: none"> 1 ほぼ毎日飲む 2 時々飲む 3 ほとんど飲まない 4 もともと飲まない 	この設問は、飲酒の習慣を問う設問です。高齢者の健康寿命に影響を与えると考えられる本項目と他項目の関係性を把握することにより、地域の高齢者の特性把握が可能になります。	オープン
(6)	タバコは吸っていますか	<ol style="list-style-type: none"> 1 ほぼ毎日吸っている 2 時々吸っている 3 吸っていたがやめた 4 もともと吸っていない 	この設問は、タバコの習慣を問う設問です。高齢者の健康寿命に影響を与えると考えられる本項目と他項目との関係性を把握することで、地域の高齢者の特性把握が可能になります。	必須
(7)	現在治療中、または後遺症のある病気はありますか (いくつでも)	<ol style="list-style-type: none"> 1 ない 2 高血圧 3 脳卒中(脳出血・脳梗塞等) 4 心臓病 5 糖尿病 6 高脂血症(脂質異常) 7 呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等) 8 胃腸・肝臓・胆のうの病気 9 腎臓・前立腺の病気 10 筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等) 11 外傷(転倒・骨折等) 12 がん(悪性新生物) 13 血液・免疫の病気 14 うつ病 15 認知症(アルツハイマー病等) 16 パーキンソン病 17 目の病気 18 耳の病気 19 その他() 	この設問は、現在治療中の病気等を問う設問です。認定を受けていない高齢者の既往を把握することで、要介護状態になる原因等の地域課題の把握が可能になります。	必須
(8) 【変更】	あなたは、どこで最期を迎えたいと思いますか(○は1つ)	<ol style="list-style-type: none"> 1 自宅 2 病院 3 老人ホームなどの施設 4 子ども、兄弟姉妹など親戚の家 5 兄弟姉妹など親戚の家 6 5 わからない 7 6 その他() 	この設問は、どこで最期を迎えたいかを問う設問です。自宅での看取りに関するニーズの把握と今後の検討材料となります。 【変更理由】 文言や類似する選択肢の整理のため	独自
(9) 【削除】	【(8)において「1自宅」に○をつけた方のみ】 そのためには何が必要と考えますか(いくつでも)	<ol style="list-style-type: none"> 1 自分意思をしっかりと持ち、家族等へ伝えること 2 介護する家族等の理解・協力が得られること 3 自宅で受けられる医療・介護などの情報 4 自宅に来てくれる医師・看護師等がいること 5 その他() 	この設問は、どこで最期を迎えたいかを問う設問です。自宅での看取りに関するニーズの把握と今後の検討材料となります。 【削除理由】 前回調査において、医療・介護連携の推進についての検討材料として活用した設問であるため。	独自

問 8		認知症にかかる相談窓口の把握について		
問	設問	選択肢	設問の意図	備考
(1)	認知症の症状がある又は家族に認知症の症状のある人がいますか	1 はい 2 いいえ	この設問は、家族を含め認知症の有無を問う設問です。認知症施策推進大綱において、認知症に関する相談体制を地域ごとに整備していくことが求められており、その目標となる相談窓口の認知度について、関係者（認知症当事者本人及び家族）と住民（本人及び家族以外）の属性の把握が可能となります。	必須
(2)	認知症に関する相談窓口を知っていますか	1 はい 2 いいえ	この設問は、認知症に関する相談窓口の認知度を把握するための設問です。認知症の相談窓口の認知度を把握し、周知の必要性等の課題の把握が可能となります。	必須

問 9		介護予防について		
問	設問	選択肢	設問の意図	備考
(1) 【変更】	あなたは、ロコモティブシンドローム（略称：ロコモ）を知っていますか（○は1つ）	1 言葉も意味もよく知っている 2 言葉も知っているし、意味も大体知っている 3 言葉は知っているが、意味はあまり知らなかった 4 言葉は聞いたことがあるが、意味は知らなかった 5 知らなかった	この設問は、ロコモ（ロコモティブシンドローム）を知っている市民の割合を確認する設問です。ロコモ予防を普及啓発する上での現状値の把握ができます。 【変更理由】 文言修正（過去形⇒現在形） 介護予防は早い段階からの取組が重要であり、ロコモ予防の普及啓発を行う上で、第2号被保険者の現状値の把握が必要であるため（※40歳～64歳新規）	独自
(2) 【新規】	あなたは、フレイルを知っていますか（○は1つ）	1 言葉も意味もよく知っている 2 言葉も知っているし、意味も大体知っている 3 言葉は知っているが、意味はあまり知らない 4 言葉は聞いたことがあるが、意味は知らない 5 知らない	【新規理由】 この設問は、フレイルを知っている市民の割合を確認する設問です。フレイル予防を普及啓発する上での現状値の把握ができます。	独自

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査における設問及びその意図について

<p>—(2)— (3) 【変更】</p>	<p>地域住民の有志によって、ロコモ予防やフレイル予防のための週1回程度の集まりをつくる活動を進めています。あなたはその活動に参加してみたいと思いますか</p>	<p>1 是非参加したい（既に参加している） 2 参加してもよい 3 参加したくない</p>	<p>この設問は、ロコモ・フレイル予防普及啓発のための地域住民によるロコモ・フレイル予防の集まりの参加の意向を把握するための設問です。ニーズの把握とその確保に向けた具体策の検討材料となります。</p> <p>【変更理由】 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施に取り組んでいることから、「フレイル予防」を追加。</p>	<p>独自</p>
<p>(4) 【新規】</p>	<p>あなたは、ロコモ予防やフレイル予防のための体操等に関する情報について、どこから入手していますか。（いくつでも）</p>	<p>1 テレビ 2 パソコン 3 スマートフォン 4 タブレット 5 DVD（図書館等からの貸出DVDなど） 6 紙媒体（広報あおもりなど） 7 その他（ ）</p>	<p>【新規理由】 この設問は、高齢者が利用しているデバイスの割合を確認する設問です。一般介護予防事業に関する普及及び活動支援方法の検討材料となります。</p>	<p>独自</p>
<p>—(3)— (5) 【変更】</p>	<p>あなたは、認知症予防に関心がありますか（○は1つ）</p> <p>※「認知症予防」…「認知症にならない」という意味ではなく「認知症になるのを遅らせる」「認知症になっても進行を緩やかにする」という意味</p>	<p>1 はい 2 いいえ 3 わからない</p>	<p>この設問は、認知症予防の関心度合いを把握するための設問です。認知症予防に関するニーズの把握と今後の検討材料となります。</p> <p>【変更理由】 認知症予防は早い段階からの取組が重要であり、認知症に関する普及啓発を行う上で、第2号被保険者の現状値の把握が必要であるため（※40歳～64歳新規）</p>	<p>独自</p>
<p>—(4)— 【削除】</p>	<p>認知症は、運動や社会参加等により活動的な生活を送ることがその予防につながると言われていますが、あなたは、認知症予防としてどのような取組に参加してみたいですか（いくつでも）</p>	<p>1 体操教室 2 栄養教室 3 健康相談 4 地域住民同士が集まるつどいの場 5 町（内）会活動 6 老人クラブ活動 7 市民センター等で行う講座や文化活動 8 ボランティア活動 9 上記のどれにもあてはまらない</p>	<p>この設問は、認知症予防に資する取組への参加意向を把握するための設問です。認知症予防に向けた取組の検討材料となります。</p> <p>【削除理由】 前回調査において、認知症予防に資する取組の検討材料として活用した設問であるため。</p>	<p>独自</p>

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査における設問及びその意図について

<p>-(5)-</p>	<p>市では平成29年度から、介護予防サービスとして、以下の2つの事業を行っています が、あなたはこれらの事業に参加してみたいと思いませんか（○は1 △は1 □は0）</p>		<p>この設問は、介護予防サービスに関する意識（参加意向と参加したくない理由）を問う設問です。介護予防・生活支援サービス事業における多様なサービスのニーズの把握とその確保に向けた具体策の検討材料となります。</p>	<p>独自</p>
<p>① 【削除】</p>	<p>「生活機能向上サポート事業」 ・リハビリテーション専門職等がご自宅にうかがい、日常生活の中で支障となっている動作等を確認します。 （訪問サポート） ・介護事業所でそのかたに合わせたプログラムで運動指導や栄養改善指導等を行います。 （通所サポート） ■実施回数： —訪問サポート…計3回まで —通所サポート…週2回（3ヶ月間） ■実施時間： —1回2時間程度 ■利用料金： —1割負担のかたの場合 —530円～611円/回 —※プログラムの内容により異なります</p>	<p>1—参加してみたい 2—参加したくない</p>	<p>【削除理由】 事業終了のため</p>	<p>独自</p>
<p>②</p>	<p>「健康運動チャレンジ事業」 —介護事業所で運動等を行い、みんなで楽しく生活機能の向上と認知症予防に取り組みます。 ■実施回数： —週1～2回または月2回程度 （計24回まで） ■実施時間： —1回2時間程度 ■利用料金： —1割負担のかたの場合 —343円/回</p>	<p>1—参加してみたい 2—参加したくない</p>		<p>独自</p>

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査における設問及びその意図について

<p>(6) 【削除】</p>	<p>【(5) ①②において どちらも「2 参加し たくない」に○をつけ た方のみ】 参加したくない理由に ついて、あてはまるも のに○をつけてくださ い (いくつでも)</p>	<p>1 心身の衰えがなく、参加 する必要がない 2 フィットネスクラブやス ポーツ団体への所属、 地域で行う体操等への参 加などにより、日常 的に運動等に取り組んで いる 3 団体等には所属していな いが、個人で日常的に 運動等に取り組んでいる 4 心身の衰えは感じている が、サービスを利用す るほどではない 5 実施回数に限りがある 6 実施時間が長い 7 実施時間が短い 8 利用料金が高い 9 就労しているため、参加 できない 10 ボランティアや趣味活 動をしているため、参 加できない 11 孫の世話や家族の介護 があるため、参加でき ない 12 その他 ()</p>	<p>【削除理由】 事業終了のため</p>	<p>独自</p>
--------------------------------	---	--	---------------------------	-----------

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査における設問及びその意図について

問 1 0 介護保険制度について				
問	設問	選択肢	設問の意図	備考
(1)	介護保険のサービスの充実と介護保険料について、どのように考えますか (介護保険料は、利用するサービス費が増える分だけ高くなりません。サービス費が増える要因としては、高齢者人口の増加により利用者数が増えることや一人当たりのサービスの利用量が増えることなどがあげられます。年々、介護保険料は高くなっています。)	1 介護保険のサービスを充実させてほしいので、より介護保険料が高くなってもしかたがない 2 介護保険のサービスは利用者数の増加分だけに抑え、介護保険料は最低限の上昇にとどめてほしい 3 介護保険のサービスはある程度少なくなっても構わないので、介護保険料は現状を維持してほしい 4 介護保険のサービスは大幅に少なくなっても構わないので、介護保険料は下げてほしい 5 わからない 6 その他()	この設問は、介護保険制度について、制度内容や仕組みを知っているかどうか把握する設問です。設問による意識啓発と合わせ、今後の制度や仕組みの周知に向けた参考となります。	独自
(2) 【変更】	今後、もしあなたが認知症になったり、身の回りのことができなくなった寝たきりの状態になった場合、どこでどのようにして自分らしい生活を続けたいですか	1 家族に日常生活の手伝いをしてもらいながら、できる限り現在の住まいで生活したい 2 介護保険のサービスを受けながら、できる限り在宅で生活したい 3 特別養護老人ホームや老人保健施設に入所して生活したい 4 民間の高齢者向け居住施設（有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅等）に入所して、食事の提供や介護保険のサービスを受けながら生活したい 5 療養型の病院（リハビリや医療処置、介護を提供する施設）に入院して生活したい 6 その他()	この設問は、主観的な介護に対する意向を問う設問です。自身が介護が必要になった場合の自身の意向を把握することで、在宅での介護を希望する際に求められる在宅サービス種類の検討ができます。 【変更理由】 文言の整理のため。	独自

<p>(3) 【変更】</p>	<p>今後、もしあなたが認知症になったり、身の回りのことができなくなった寝たきりの状態になった場合、現在の住まいで生活を続けるために、介護サービスで提供される以外のサービスでどのようなサービスが必要だと思いますかと思われる支援はどれですか。(○は3つまで)</p>	<p>1 配食（弁当の配達） 2 調理の支援 3 掃除・洗濯の支援 4 買い物代行（宅配は含まない） 5 ごみ出し支援 6 外出同行（通院、買い物など） 2 訪問理美容サービス 3 7 おむつの支給 4 緊急通報装置の設置 5 8 家族に対する介護知識・技術の習得のための支援（介護教室） 6 9 家族に対する精神的負担軽減を目的とした介護者交流会の実施 7 10 成年後見人による財産管理や契約手続きの支援 8 1 1 その他（ ） 9 1 2 特になし</p>	<p>この設問は、主観的な介護に対する意向を問う設問です。青森市では、介護保険で定められている介護サービスのほか、様々なサービスを実施しています。自身が介護が必要になった場合の自身の意向を把握することで、在宅での介護を希望する際に求められる在宅サービス種類の検討ができます。（介護保険料は、利用するサービス費が増える分だけ高くなります。サービス費が増える要因としては、高齢者人口の増加により利用者数が増えることや一人当たりのサービスの利用量が増えることなどがあげられます。年々、介護保険料は高くなっています。）</p> <p>【変更理由】 介護保険サービスで提供される以外のサービスで、在宅生活を継続する上での必要なサービスの把握及び文言の整理のため。</p>	<p>独自</p>
---------------------	--	---	---	-----------

問 1 1 地域包括支援センターについて				
問	設問	選択肢	設問の意図	備考
(1)	地域の高齢者相談の窓口である「地域包括支援センター」を知っていますか	1 はい⇒(2)以降へ 2 名前だけは聞いた事がある⇒(2)以降へ 3 いいえ (今知った) ⇒「問 1 2 自由記載欄」へ	この設問は、地域包括支援センターを知っている市民の割合を把握するための設問です。前回調査との比較により、知っている市民の割合の変化の度合いが把握できます。	独自
(2) 【変更】	【(1)の1か2に○をつけた方のみ】「地域包括支援センター」をどのようにして知りましたか (いくつでも)	1 地域包括支援センター職員の訪問や電話で 2 地域包括支援センターが行う出前講座や研修、相談会などのイベントに参加して 3 敬老会や地域の祭り、町会の行事で見かけて 4 広報あおもりやチラシ、パンフレットで 5 町会長、民生委員・児童委員からの紹介 6 薬局からの紹介 6 7 病院かかりつけ医からの紹介 7 8 市役所からの紹介 8 9 家族や友人からの紹介 9 10 高齢福祉施設や介護事業所からの紹介 10 11 その他 ()	この設問は、地域包括支援センターを知ったきっかけを把握するための設問です。周知方法を検討する材料となります。 【変更理由】 前回の調査の回答率の低い選択肢の削除及び文言の整理のため。	独自

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査における設問及びその意図について

<p>(3)</p>	<p>【(1)の1か2に○をつけた方のみ】 地域包括支援センターの役割や業務内容について、知っているものはありますか(いくつかでも)</p>	<p>1 市が設置している高齢者の相談窓口であること 2 介護や介護予防、健康、医療、福祉、生活など、様々な相談に応じていること 3 認知症の相談にも応じていること 4 高齢者のご家族や近隣に暮らす方からの相談にも応じていること 5 高齢者のご自宅での相談にも応じていること 6 地域の方々と協力しながら支援を必要とする高齢者の早期発見・支援に努めていること 7 高齢者虐待の未然防止や高齢者虐待発生時の対応に取り組んでいること 8 認知症などで適切な財産管理などが困難な方へ成年後見制度などの紹介を行っていること 9 高齢者の消費者被害防止のための情報収集・情報提供を行っていること 10 要支援1・2の認定を受けた方の心身状態の悪化を防ぐためのケアプランを作成し、支援を行っていること 11 出前講座等を通じて高齢者の健康づくりや介護予防を支援していること 12 地域の医療・介護・福祉などの関係者と協力しながら、暮らしやすい地域づくりのためのネットワークづくりを行っていること 13 名前は知っているが、役割や業務内容は知らない</p>	<p>この設問は、地域包括支援センターの役割や業務について知っている市民の割合を把握するための設問です。周知方法を検討する材料となります。</p>	<p>独自</p>
------------	--	---	---	-----------

問 1 2 自由記載欄				
問	設問	選択肢	設問の意図	備考
(1)	青森市の高齢者の福祉・介護保険事業に関してご意見・ご要望など	—	この設問は、高齢者の福祉・介護保険事業に関する意見・要望をお聞きする設問です。今後の高齢者の福祉・介護保険事業の参考とします。	独自